

三鴨小だより

学校教育目標



(第8号)
発行日 平成24年 11月 1日
発行者 三鴨小校長 小曾根 悅子

輝く瞳・伸びる力
あふれる笑顔の三鴨っ子の育成
やさしい子・かしこい子・たくましい子

読書週間

《10月9日～19日まで》

読書への意欲を高めるという目的で、毎年実施している読書週間に 今年度は、読み聞かせ・読書感想文の朗読（給食時の放送）・読書集会・読書クイズ・読書郵便等盛りだくさんな内容で行いました。

家庭学習にも「家読（うちどく）」をおすすめしています。

家読とは、家族で本を読んで感想を話し合ったり、好きな本を薦め合ったり、読書習慣を共有することでコミュニケーションを図り、家族の絆を深める取り組みです。

家読は難しい決まりはありません。

- ・家で同じ本を読む
- ・家読の日、時間を決めてみんなで読む
- ・読んだ本の感想を話し合う
- ・自分のお薦めの本を教えてあげる
- ・家族に本を読んであげる



家族で本を読むことが出来れば、それが家読です。

それぞれのご家庭にあった家読のスタイルをつくってみてはいかがでしょうか。



音楽鑑賞会

10月15日

仙台フィルハーモニー管弦楽団の皆さんをお迎えして、音楽鑑賞会を実施しました。オーケストラに手の届くような近さで、演奏を聴いたり一緒に歌ったりしました。指揮者になってオーケストラの指揮を体験した子たちは、とても満足な様子でした。最後に、校歌をオーケストラの伴奏で歌った子どもたちの歌声は素晴らしい、会場においでいる地域や保護者の皆様の心をも揺さぶる程でした。貴重な体験をしたひとときでした。

《花束・お礼の言葉》

1年

Y・R さん

6年

S・S さん

迫力があるね

《楽器の紹介》



似た形でも、大きさによって音色が違いました。

1・2年校外学習

10月19日にとちのきファミリーランドに行きました。天候にも恵まれ、元気に藤岡駅から電車に乗り出かけました。保護者の皆様には、早朝の送り、そして、お迎えと大変お世話になりました。



車内では、席を譲り合って静かに過ごしました。グループで、事前に話し合った約束を守り、仲良く協力して乗り物に乗ることも出来ました。大きく成長した1・2年生の楽しい思い出になったと思います。



全校生であいさつを

昇降口での、全校生によるあいさつ運動を、曜日毎に全校生で実施しました。

あいさつの「あい」には、心を開くという意味があり、「さつ」には、その心に近づくという意味があります。あいさつは、人とのコミュニケーションの第一歩といえます。

相手の目を見て、明るく、元気よく、心を込めてあいさつをしていきたいと思います。

10月22日～23日（1泊2日）
太平少年自然の家



《大中寺》
を七
聞不
思議の
た。話

4年宿泊学習

集団生活を通して、規律・責任・自主的行動を身につけ、そして、自然とのふれ合いを目的とした2日間は、いつもでも心に残るでしょう。保護者の皆様には、送迎準備等で大変お世話になりました。



《昇降口でのあいさつ運動》

《校庭 放射線量》

線量10月(μ ms)	
5日	0. 101
12日	0. 092
19日	0. 100
26日	0. 107

耐震工事終了



耐震工事が10月末で終了しました。11月18日のPTA奉仕作業により引っ越しをする予定です。今回の作業分担割り当ての皆様には、お忙しい中大変お世話になります。よろしくお願ひいたします。